



輝け諏訪の子

↑ブログはこちら

曾於市立諏訪小学校 令和5年6月 No.3

「レントゲンの目」

川越 順郎



1学期も後、残すところ1ヶ月足らずとなってきました。学校では、これから1学期のまとめをしていくこととなります。まとめをしていく上で私たちは子どもたちをもう一度、初心に戻り見つめ直す必要があります。以下に「二足の靴」と題する愛知の中村惇さんの文章を紹介します。

ある指導者が、会合後の打ち合わせが終わった途端、おもむろにポケットから白封筒を出し、合唱の担当者に、「これを、今日の会合で合唱してくれた高校生の中の二人に渡してください」と言われたのです。二人？ 担当者は首をかしげました。するとその指導者は、「分からないのかい。ほら、合唱してくれたメンバーの中に、自分の靴を履いていない子どもが二人いた。一人はブカブカの革靴を履いていた。あれはお父さんのかな。もう一人は古いズック靴だった。その二人を見つけだして、これを渡して、靴を買うようにしてあげてほしいんだ」と語られたのです。

翌朝から、合唱メンバーに聞き回りました。「どんな靴を履いていましたか」と。二人は見つかりました。その指導者のおっしゃった通りでした。二人とも高校三年生でした。共に家計が厳しく、アルバイトをしながら、大学受験に挑戦していました。指導者からの思いがけない真心に、二人は目にいっぱい涙をためていました。

それにしても、いったい誰が、高校生の履いている靴まで気を留めるでしょうか。次から次へと続く多くの出演者や登壇者。その合唱や話の内容の全てに聞き入るだけでなく、二人の高校生の足元の「二足の靴」に気付き、瞬時に思いを巡らせて真心の対応を迅速にとる。この指導者は、若い頃、「レントゲン」と呼ばれたそうです。

この文章を読んだ時に、日々子どもたちを見るときに思い込みで見てしまう事が多かったことに気づきました。レントゲンで見えるように、子どもの事実を見て、その中から子どもの心の奥を感じ取り、子どもと向き合いそして的確に励ます。この時期だからこそ思い込みではなく子どもたちの言動や様子をもう一度よく見てレントゲンの目をもって子どもの変化にこれまで以上に敏感に反応する必要があります。「今、子どもにしてあげられることは何か」を考え、これから学期のまとめをしていきたいと思えます。学校だけでなく家庭・地域と連携し、本校のめざす「共に学び、自律できる諏訪の子どもの育成」に一步一步確実に近づけるように、1学期のまとめをしていきたいと思います。この時期の子どもたちを見守り励ましていきたいと思いますよう、よろしく願いいたします。



交流学习がありました。6年生は末吉小学校へ、3・4年生は光神小と深川小と3校で楽しく授業を行い、いつもと違う友達とふれあうことができました



末吉小へ人数が多い授業・・・しっかり聞けたかな



光神小と深川小のみなさんと楽しく過ごしました。

風水害避難訓練



風水害を想定とした避難訓練を行いました。雨の中でしたがスムーズに保護者と下校できました。



菅原高校生による歯科指導

栄養教諭の福留先生より噛むことの大切さを教わりました。

トップアスリートに学ぶ



6月4日は「虫歯予防デー」でした。

21日にはプロバスケットボールで鹿児島国体代表選手4名（鮫島選手・川上選手・永山選手・シェッハ選手）を迎えてバスケットボールの出前授業を行いました。長身の選手を相手に珍プレーや好プレーが続出！！1年生や2年生は2m10cmのシェッハ選手に抱えられてのダンクシュート🏀最高でしたね。夢を叶えたプロ選手から多くのことを学べた良い機会となりました。



7月から8月の行事予定



7月5日
6日・7日
10日～14日
20日
26日～28日
8月1日
14日～16日
20日
21日

水泳授業参観・PTA・給食試食会
集金日
カヌー教室
終業式 さんぺい号(返却のみ)
夏休みスタート！
教育相談日
出校日
学校閉庁日
環境整備作業
荒天時は27日に延期
出校日

